

平成25年度 放射線対応等について

1 本校の放射線対応等について（平成23年度以降の取り組み）

- ① 平成23年の夏期休業中に、敷地全域の表土改善工事（花壇、樹木伐採等を含む）、側溝汚泥処理、校舎外壁洗浄を実施しました。
- ② 平成23年4月から、本校独自に定期的に校舎内外の7地点の空間線量を測定し、本校ホームページで公開してきました。
- ③ 平成24年2月に、モニタリングポスト（リアルタイム空間線量測定機）が中学校中庭に設置されました。数値は本校ホームページで公開してきました。
※現在は、毎日観測をしていますが、数値に大きな変化があった場合のみ公開します。
- ④ 平成24年8月に中庭のアスファルトを全面改修し、空間線量の数値が低下しました。
- ⑤ 屋外活動等について
 - ・体育の授業については、学年によって年間5時間程度の授業を予定しています。
 - ・部活動については、中学生は2時間程度、高校生は3時間程度の実施といたします。
 - ・理科の授業においての屋外観察は行いません。
 - ・中学生は、屋外の清掃活動は行いません。
- ⑥ 甲状腺検査、内部被ばく検査にともなう本校の欠席の取り扱いは以下のとおりとします。
 - ・中学校：出席停止（皆勤賞、精勤賞には影響しません）
 - ・高校生：公欠（欠席、遅刻、早退扱いになりません）

2 本校の校舎内および敷地内の線量値について

- ・数値は、平成25年4月24日現在のものです。（本校備品の線量計による）
- ・中学中庭はモニタリングポスト線量計による数値です。

単位 $\mu\text{Sv/h}$

中学 昇降口	高校 昇降口	中学1階 (万能室)	高校1階 (第2演習室)	第一 体育館	グラウンド (中央)	生徒 ホール前	中学 中庭
0.12	0.14	0.08	0.08	0.08	0.18	0.12	0.17

平成24年4月24日

桜の聖母学院中学・高等学校

校長 伊達 幸子